

水窪月報



山里いきいき応援隊
高坂 フランチェスコ 太陽

電話:070 - 4385 - 7480

メール:

chiikiokosi.hamamats
u@gmail.com

こんにちは！高坂太陽です。

九月第三週末は水窪祭りがあり、町内は賑わいを見せました。私も八幡若連に入り、地域の一員としてお祭りに参加しました。又、通訳や体験教室など、経験を活かした活動もでき、とても充実しました。



八幡若連が一丸となり
水窪祭りで活躍する様子

水窪祭りで感じたこと

第一に、水窪祭りが想像以上に大きな規模で、とても驚きました。地域の皆さんが一丸となって仮装コンクールや屋台引き廻しに取り組み、町に笑いと活気が広がっていくのを感じました。若連の先輩方や地域住民と交流を重ね、屋台引き廻しを継続することも年々難しくなってきた現状を知りました。私も少しでも貢献しようと思いい、お囃子の練習や事前準備に励みました。



屋台の準備

〈今月の活動報告〉

ランプシェード作り教室

九月四日は地域活性化団体よかつつらみさくぼと協力をし、体験教室を開きました。参加者は工作の過程で使用
するポンドで手がベトベトになりながらも皆さん上手に工作されました。私は、以前に制作した経験があったものの、人に教えるのは沢山の気づきがあり、よい経験になりました。



麻紐を風船に巻いていく作業



平岡駅に降り立つキャロライン・タイナーさん

飯田線ものがたり 取材

九月十四日は飯田線にまつわる歴史や文化を記事にされている神川靖子さんの執筆活動に同行しました。この度は、長野県天龍村にイギリス人元捕虜ご子息が表敬訪問されるというところで、私は通訳をしました。平岡ダムや旧満島捕虜収容所の慰霊碑を訪れました。平岡ダム建設に外国人捕虜が従事していたことを初めて知りました。

水窪 敬老会

九月二十三日は水窪文化会館で敬老会がありました。七十七歳（喜寿）以上になられた地域住民が集まり、お祝いをしました。催し物として浜松市内外から様々な出演者が集まり、私は舞台袖で小道具の移動などのお手伝いをしました。舞台袖から出演者を見るのも大変面白い経験でした。



佐久間飛竜太鼓の演奏が会場に轟く